

KAKEHASHI Project アクションプラン

iPad を用いた授業を体験してみよう

1. 開催時期

日時 : 2016年8月27日(土)

9:00~15:00

場所 : IGNITE 棟 105号室

来場者: 約30名

2. 目的

2016年3月 対日交流促進プログラム KAKEHASHI Project に参加し、米国・シアトルへ渡航した。滞在中に見学した小学校では、iPad を用いて授業を行っていた。そこで、帰国後のアクションプランおよび米国文化の紹介として、iPad を用いた体験授業をオープンキャンパスにて開催した。さらに、KAKEHASHI Project での活動内容やその重要性について来場者に対して紹介した。

3. 内容

既存の英語学習アプリを用いて、幼稚園児・小学生に英語学習を体験してもらった。保護者に対しては、米国での iPad を用いた授業風景を紹介した。その他の来場者に対しては、KAKEHASHI Project の活動内容をポスターで紹介した。

4. 感想

【子供】

- 楽しく勉強できる。
- 触るのが楽しい。
- 算数ならば、図形を動かすことができるので、勉強しやすいと思う。

【保護者】

- 想像力が豊かになると思う。
- iPad で遊んでしまわないか不安である。

子供からは、触って学ぶ楽しさが好評だった。保護者からは、教科書を使うよりも画期的であると意見を頂いた。一方で、子供がゲームアプリで遊んでしまい、勉強に集中できないのではないかといった声もあった。今回は、授業中に iPad を使用し課題を行うことを紹介した。授業時間外や帰宅後の使用方法については、別途検討する必要があると感じた。

5. 体験授業の風景（写真）



6. 謝辞

今回、オープンキャンパスで使用した iPad は、『生命』を軸とした環境工学技術者（生命環境工学技術者）育成プログラムよりご協力を賜りました。厚く御礼申し上げます。